

平成30年度予算見積調書

課室名：管財課

担当名：ファシリティマネジメント担当

内線：2602

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B35	ファシリティマネジメント推進事業費			一般会計	総務費	総務管理費	財産管理費	県有財産管理事業費		
事業期間	平成26年度～	根拠法令	なし				宣言項目			
							分野施策			
1 事業の概要 総合的・長期的観点から施設を適正に管理・活用していくためファシリティマネジメントを推進する。 (1) ファシリティマネジメント事業 2,661千円				5 事業説明 (1) 事業内容 予防保全を的確かつ計画的に実施し、将来の財政負担を平準化するため、施設ごとの長期的かつ具体的な修繕計画を定めた長期保全計画を策定する。 (2) 事業計画 ①長期保全計画策定にかかる基礎調査 92千円 長期保全計画の策定に必要な基礎的情報を収集するため、平成30年度策定分について、建物及び設備の劣化状況を職員が直接調査する。 ②コンクリート劣化調査 2,569千円 建物のコンクリート劣化(圧縮強度、中性化)の進行状況を確認し長期保全計画を作成するための資料とする。 (3) 事業効果 県有資産の総合的かつ計画的な管理や利活用により、持続可能な財政運営と県民の安心安全に資することができる。 【平成27年度～】 施設ごとの長期保全計画の策定により、予防保全の計画的な実施と将来の財政負担の平準化を図る。 平成27年度策定施設(実績)：本庁舎等、地方合同庁舎 14施設 平成28年度策定施設(実績)：県土整備事務所、保健所等 29施設 平成29年度策定施設(予定)：農林振興センター、高等技術専門校等 34施設 平成30年度策定施設(予定)：職員住宅等 24施設						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) (区分)総務費(細目)財産管理費(細節)財産管理費 (積算内容)公有財産の管理、営繕										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 人件費 9,500千円×4人=38,000千円 (2) なし										
				財 源 内 訳				一般財源	前年との対比	
予算額										
決定額	2,661								2,661	△11,500
前年額	14,161								14,161	